

9月の生涯学習 まなびのこ・こ・ろ



時	期間・日時	¥	費用・受講料
所	場所	持	持ち物
内	内容	申	申込方法・期限
対	対象・資格	他	その他
定	定員・募集人数		

●講座●

中央公民館

男の料理教室 in いわでやま

時 9月15日・10月27日・11月24日(毎回金曜日) 午前9時30分～
所 中央公民館(スコーレハウス)
内 「おふくろの味」をテーマに愛情こもった日本料理作り
対 岩出山地域の市民(定員に満たない場合、他地域の市民も受講可)
定 30人
¥ 材料費実費
申 9月11日(月)まで
☎ 中央公民館 ☎72-0357

古川公民館

所 記載のないものは古川公民館
¥ 記載のないものは無料
基礎からのパソコン講座
時 ①9月20日(火)・22日(水)・27日(火)・29日(水) 午後6時30分～8時30分 ②9月25日(月)・26日(火) 午前9時～午後4時
内 基本操作・文書作成など
定 各20人
申 9月8日(金)まで(申し込み多数の場合、9月11日(月)に公開抽選)

持 筆記用具
パソコン教室
ワードでチラシ・パンフレットなんでも自由自在その4
時 9月20日(火) 午後6時30分～8時30分
所 古川勤労青少年ホーム(友和館)
定 8人
¥ 300円
申 9月15日(金)まで
シニアばそこんサロン
時 9月5日(火)・19日(火) 午後1時～4時(入退室自由)
対 パソコン愛好者(初心者歓迎)
パソコン・インターネット無料なんでも相談会
時 9月2日～30日(毎週土曜日) 午後3時30分～5時30分
所 古川勤労青少年ホーム(友和館)
レッツ!まなびま専科
***絵本タイムの会**
時 9月27日(毎月第4水曜日) 午前10時～10時40分
対 未就学児
内 絵本や紙芝居などの読み聞かせ
定 20人
¥ 200円
文芸講座
時 10月13日・27日・11月10日・24日(毎回金曜日) 午前10時～正午

内 与謝野晶子その生涯と作品
 講師:朗読みやびの会 玉懸洋子氏
定 70人
☎ 古川公民館 ☎22-3001

古川勤労青少年ホーム友和館

ワイヤーで作るインテリア・アクセサリ教室
時 10月3日～(毎週火曜日・全6回) 午後7時～9時
所 古川勤労青少年ホーム(友和館)
内 ワイヤーを切って曲げてすてきな小物作り
対 市内に在住または勤務している30歳未満の勤労青少年(定員に満たない場合、一般の人も受講可能)
定 20人
¥ 4,000円(全6回分)
持 筆記用具
☎ 友和館 ☎23-2384

古川体育協会

日本舞踊教室
時 9月5日～(毎週火曜日) 午前コース:午前10時～11時15分 午後コース:午後6時30分～7時45分
所 古川総合体育館
¥ 月4,200円
☎ 古川総合体育館 ☎24-0511

●スポーツ●

教育委員会鹿島台支所

第1回鹿島台スポーツ・レクリエーション大会
時 10月9日(月) 午前9時～
所 鎌田記念ホール
内 子どもからお年寄りまで、だれでも気軽に参加できる種目(分館対抗)
対 鹿島台地域の市民
申 分館単位で申し込み
☎ 教育委員会鹿島台支所 ☎56-6311

古川体育協会

いい汗ながそう ふるかわ登山
 ホンシュウジカを訪ねて五葉山へ
時 9月17日(日) 午前6時古川総合体育館出発 目的地:五葉山(岩手県大船渡市)
対 小学4年生以上の古川地域の市民(小学生は大人同伴)
定 40人
¥ 4,000円(小学生3,500円)
申 9月5日(火)～9日(土)に参加料を添えて古川総合体育館へ申し込み
総合スポーツ大会
対 いずれも古川地域に在住または通勤・通学している人
***柔道**
時 9月23日(土) 午前9時～
所 古川武道館
内 小・中・高校生の紅白戦、段級審査会
申 大会当日に会場で受け付け
***空手道**
時 9月23日(土) 午前9時～
所 古川武道館
内 小学生(1・2年生、3・4年生、5・6年生)・中学生・高校生・大学一般の部(形の部、組手の部)
申 大会当日に会場で受け付け
***サッカー(フットサル)**
時 9月23日(土) 午前8時30分～
所 新江合川緑地運動場
内 1チーム5人以上編成
 小学生(1・2年生、3・4年生、5・6年生)・中学生・一般・30代・40代・50代以上・少女・女子一般(中学生以上)の部
¥ 1チーム2,000円(小学生1,000円)
申 9月15日(金)までFAXで申し込み
☎ サッカー協会事務局
 小野寺 ☎23-1951 辻本 ☎23-9269
***ゲートボール(地区対抗の部)**
時 10月5日(日) 午前8時30分～

■特に記載のない場合、定員のある募集記事への申し込みは、9月1日(金)から先着順で受け付けします。対象は原則として市民または市内に勤務している人で、定員になり次第締め切ります。

図書館の楽しみ

vol 5. 雑誌アラカルト

I T時代。インターネットや携帯電話により、家にいながら気軽に最新の情報を入手できますが、図書でしか入手できない情報もたくさんあります。図書館には多種多様な雑誌があります。料理、ファッション、美容、健康に関する情報が満載の女性誌。スポーツ、釣り、アウトドア、マイカーなどの専門誌。旅行、温泉、園芸、ガーデニングなどの趣味誌。週刊誌、月刊誌、季刊誌合わせて60種類もの雑誌をそろえています。8月から「仙台Travis」、 「SCREEN」も加わりジャンルも広がっています。さらなる情報を求めて図書館に足を運んでみてはいかがでしょうか。

今月のおすすめ本



「小堀遠州 綺麗さびの極み」
 小堀宗実・熊倉功夫ほか著 新潮社 刊



「名匠と名品の陶芸史」
 黒田草臣著 講談社 刊



「アンジェロ」
 デビッド・マコーレイ作 千葉茂樹訳 ほる出版 刊
☎ 大崎市図書館 ☎22-0002

作家として名高く、名建築家、茶人としても天下一、有能な政治家としても活躍した小堀遠州。彼が愛した「綺麗さび」の世界を探る。

荒川豊蔵から魯山人まで、日本陶芸の伝統を復活させ、試行錯誤を経て世界的芸術へと高めた巨匠たちの波乱の群像劇を秘話・逸話でつづる。

仕事に誇りをもち、別れの最後の瞬間まで相手を思いやるアンジェロじいさんとハトとの交流。さわやかに死を描いた、心あたまる絵本。

いってみよう!大崎の文化財



大吉山瓦窯跡で発見された
 重弁蓮華文軒丸瓦

大 吉山瓦窯跡は古川小林字浦越に位置し、清滝丘陵の南端部にある瓦の窯跡です。発掘調査は行われていませんが、地層の断面観察から、地下にトンネル状の穴をくりぬいたあな窯であると考えられます。周辺からは、重弁蓮華文軒丸瓦、アーチ形の重弁蓮華文鬼板、平瓦、丸瓦など、多くの瓦が見つかります。これらの瓦は、主に八世紀前半ころの陸奥国の国府であった多賀城を造営するために製作されたものです。

以前、紹介した田尻地域の木戸瓦窯跡も多賀城を造営するためのものですが、大吉山瓦窯跡のほうが若干新しいようです。多賀城創建期の瓦窯は、このほかにも松山・三本木地域の下山野瓦窯跡群と色麻町の日の出山瓦窯跡があり、大崎地方に集中しています。このことから、この地域が当時の陸奥国経営で重要な役割を担っていたことがうかがえます。

文化財課 ☎25036

5. 大崎地方から多賀城へ「大吉山瓦窯跡」